

# 旧第五高等学校化学実験場

(国指定重要文化財、化学遺産第025号)

## 復旧支援のお礼

新春の候、熊本大学キャンパス内はひっそりと静まり返り、春の息吹をしっかりと蓄えているかのようです。皆様方におかれましては如何お過ごしでしょうか。

さてこの度、旧第五高等学校化学実験場の迅速な復旧と復元に向けて、心温まるご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。現在、熊本地震で大きな被害を受け、取り壊し・新築となった事務局裏の6階建工学部1号館工事がやっと始まりました。これに付随して旧第五高等学校記念館及び化学実験場・工学部研究資料館も復旧工事が始まる見通しです。しかし、先ずは仮研究棟プレハブや駐車場の確保からで、現在急ピッチで建設・整備が進んでおります。また、研究に必要な機器類の復旧やガラス器具などの実験器具類の調達に関わる政府からの教育・研究補正予算が段階的にやっと認められ、実験室等も徐々に原状回復しつつあります。4月の熊本地震後、6月20日の記録的な豪雨による熊本水害、10月8日の阿蘇山36年ぶりの大爆発、10月21日には鳥取中部地震と、自然災害に対する恐怖は尽きることがありません。しかし、私共はその自然と共存しつつ、未来を切り開いていかなければならないと心引締めているところです。

これから暫くは厳寒の日々が続きますが、どうぞお身体ご自愛くださいませ。

先ずは取り敢えず、旧第五高等学校化学実験場復旧支援のお礼を申し上げます。

なお、この度のご寄付に対しまして、寄附金証明書(税控除証明書)を熊本大学マーケティング推進部 基金・同窓会担当より別便にて送付させていただきます。

平成29年1月

理学部同窓会  
会長 西野 宏

# 旧第五高等学校化学実験場

(国指定重要文化財、化学遺産第025号)

## 復旧支援のお礼

新春の候、熊本大学キャンパス内はひっそりと静まり返り、春の息吹をしっかりと蓄えているかのようです。皆様方におかれましては如何お過ごしでしょうか。

さて、旧第五高等学校化学実験場の迅速な復旧と復元に向けて、心温まるご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。現在、熊本地震で被害を受けた理学部棟はほぼ復旧工事が完了しました。また、事務局裏の6階建工学部1号館は取り壊しが完了し、これから新築に向けての工事が始まります。旧第五高等学校記念館及び化学実験場・工学部研究資料館は昨年11月より復旧工事が始まり、平成33年度の完成を目指して急ピッチで進み始めました。化学実験場をはじめとする重要文化財の復旧には熊本城の復旧と同様に手間がかかり、且つ最新の耐震補強をする必要があり、時間がかかります。また、工事終了後の五高記念館および関連施設の博物館としての内装展示物の設置等は復旧工事完成以降となり、同窓生の皆様方に内部をお見せできるまでにはさらに時間がかかる見通しです。

これから暫くは厳寒の日々が続きますが、どうぞお身体ご自愛くださいませ。

先ずは取り敢えず、旧第五高等学校化学実験場復旧支援のお礼を申し上げます。

なお、この度のご寄付に対しまして、寄附金証明書（税控除証明書）を熊本大学マーケティング推進部 基金・同窓会担当より別便にて送付させていただきます。



復旧工事が開始された  
化学実験場 12. 7. 2017

平成30年1月

理学部同窓会  
会長 西野 宏